

平成 2 8 年 度



業 務 報 告



公益財団法人広島市農林水産振興センター
Hiroshima City Agriculture, Forestry and Fisheries Promotion Center

(農林部 農業振興課)

目 次

I 栽培試験

1 葉物野菜の栽培試験

ほうれんそう品種比較 1

2 環境にやさしい農業の推進

平成28年度土壌分析実績 6

3 効率的な生産技術の普及啓発 10

(1) いちご 広島式高設栽培の展示

(2) ぶどう 根域制限栽培の展示

II バイオ技術導入による優良種苗の生産・普及

1 園芸バイオテクノロジー導入事業の概要 11

2 苗の生産サイクル 12

III 新規就農者等の研修指導

1 “ひろしま活力農業” 経営者育成事業基礎研修 13

2 「スローライフで夢づくり」新規就農者育成事業研修 14

3 ふるさと帰農支援事業研修 17

4 “チャレンジ” 女性農業者育成事業研修 18

付 録

広島市農業振興センター気温表 19

おくづけ

I 栽培試験

1 葉物野菜の栽培試験

ほうれんそう品種比較

担当者：藪野裕之、富田浩平

1 目的

近年、“ひろしま活力農業” 経営者育成事業の基礎研修修了後、安佐町や安芸太田町に就農する者が多い。この地域は、標高が高く比較的気温が低いため、ほうれんそうの栽培に適した場所となっている。また、ほうれんそうは、葉物野菜の中では、平均単価が高く、市場の需要も高い。そこで、本センターにおいて、収量・品質・作業性等に優れた有望品種を検討する。

2 試験方法

- (1) 供試品種：ミラージュ(サカタ) [対象品種]、オーライ(タキイ)、プロースト11(ナント)、早生グローリー(中原)、KAO-004「シンバ」(カネコ)、イリュージョン(丸種)、黒葉ルーキー(中原)、雪美菜(雪印)

(2) 耕種概要

ア 種：平成28年10月25日

イ 栽植距離：条間20cm、株間8cm

ウ 施肥量：N量 0.7kg/a

(3) 調査項目

作業性、草姿、葉色、生育期間、収量等、L規格期間(25～30cm:全農ひろしま出荷規格表参照)

※草丈が25cmに達した株から適宜調査、調査区：1m

調査期間：平成28年12月7日～26日(生育日数43～62日)

3 結果

- (1) 作業性は、イリュージョンと黒葉ルーキーは、下葉処理が非常に簡便であり、良かった。KAO-004は、下葉処理が簡便に行えたが、軸が非常に折れやすく、取扱いが難しかった。オーライと早生グローリーは、下葉処理において、筋が残り、手間がかかるため、悪かった。(表1)
- (2) 収量は、イリュージョンは、株張りが非常に良く収量が見込めた。ミラージュは、生育の揃いが良く、出荷率が高いため収量が見込めた。黒葉ルーキーは、生育日数が長く、今回の調査では生育途中であった。(表1)
- (3) 生育期間は、早生グローリーが43日と一番早かった。次に、ミラージュ、プロースト11、KAO-004、イリュージョンは、ほぼ同程度であった。(表2)
- (4) L規格での出荷機関は、ミラージュが13日と一番長く、次いでプロースト11、KAO-004が、ほぼ同程度であった。(表2)
- (4) 葉色は、黒葉ルーキー、雪美菜は非常に濃く、続いて、ミラージュ、プロースト11、KAO-004が濃かった。オーライ、早生グローリーは非常に薄かった。(表2)
- (5) 草姿は、ミラージュ、オーライ、プロースト11、早生グローリー、KAO-004、イリュージョンは立性であった。黒葉ルーキーは半立性であった。雪美菜は開張性であった。(写真草姿)
- (6) 葉型は、ミラージュ・オーライ・プロースト11・早生グローリー・イリュージョン・雪美菜は、剣葉タイプだった。KAO-004・黒葉ルーキーは、丸葉タイプであった。(写真葉型)

以上、総合的に生育日数、葉色、揃い、L規格収穫期間より、ミラージュが良かった。次に葉数、株張り、作業性より、イリュージョンが良かった。黒葉ルーキーは、他と比べ生育日数が劣っていたが、その他の点は総合的に優れている傾向が見られたため、今後、引き続き調査を行いたい。

表1 収量・作業性調査

品種	1株重 (g)	1株調整重 (g)	出荷率 (%)	換算数量 (箱/a)	作業性	備考
ミラージュ	26.7	19.0	75.3	14.3	○	
オーライ	26.0	18.5	51.5	9.5	△	
プロースト11	26.5	19.1	67.6	12.9	○	
早生グローリー	21.8	14.9	60.7	9.0	△	
KAO-004	23.7	16.9	70.7	11.9	○	
イリュージョン	33.7	25.6	63.8	16.3	◎	
黒葉ルーキー	30.0	21.7	83.3	18.0	◎	生育が緩やか
雪美菜	41.0	29.3	—	—	○	寒締め品種

表2 生育調査

品種	生育日数 (日)	L規格期間 (日)	草丈増加率 日当り (%)	葉数 (枚)	葉色	総合評価
					ミルク SPAD	
ミラージュ	45	13	1.4	6.0	48.4	◎
オーライ	44	6	3.3	7.2	38.7	△
プロースト11	50	10	2.4	7.9	49.2	○
早生グローリー	43	5	3.6	6.5	42.5	△
KAO-004	47	11	2.2	6.9	48.2	○
イリュージョン	49	7	3.5	7.7	43.9	◎
黒葉ルーキー	62	—	7.5	7.0	57.4	○
雪美菜	—	—	—	7.8	59.3	—

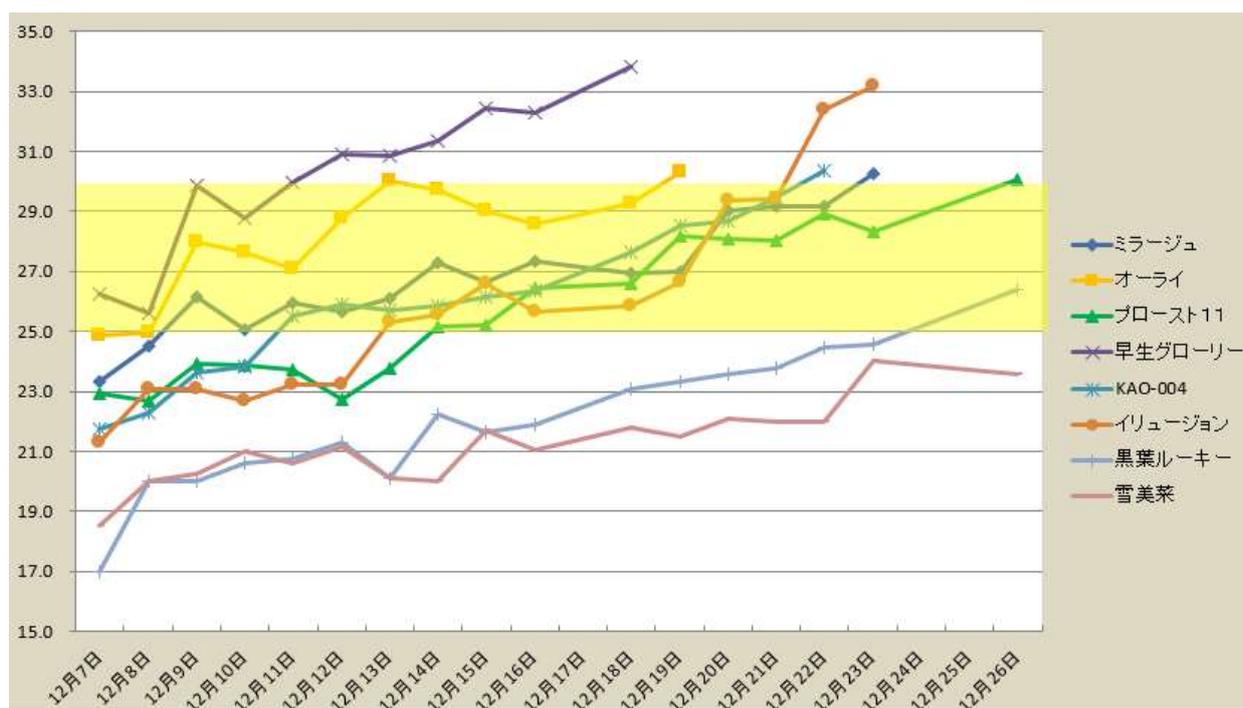


図1 平均草丈の生育日数

写 真



播種 3 0 日後

前 左:リュージュ ヨン, 左中:ミラーージュ, 右中:オーライ, 右:雪美菜

後 左:KA0-004, 左中:ブ ロースト 11, 右中:早生グ ローリー, 右:黒葉ルキ



播種 4 3 日後

前 左:リュージュ ヨン, 左中:ミラーージュ, 右中:オーライ, 右:雪美菜

後 左:KA0-004, 左中:ブ ロースト 11, 右中:早生グ ローリー, 右:黒葉ルキ

草 姿



ミラーージュ (播種 4 3 日後)

葉 型

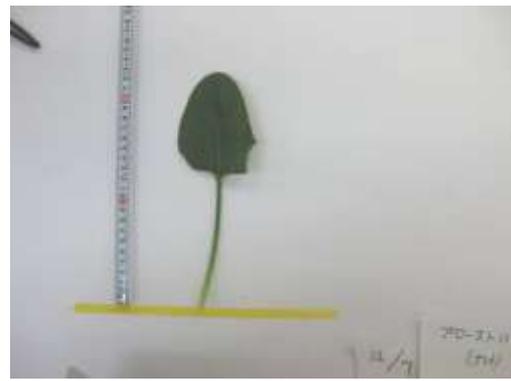


オーライ (播種 4 3 日後)





プロースト11 (播種43日後)



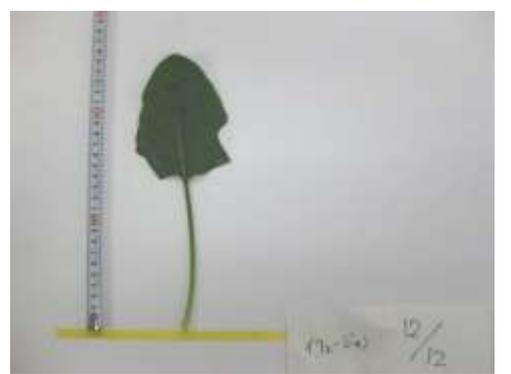
早生グローリー (播種43日後)



KAO-004 (播種43日後)



イリュージョン (播種43日後)





黒葉ルーキー（播種43日後）



雪美菜（播種43日後）



2 環境にやさしい農業の推進

平成28年度土壌分析件数（一般農家）

区分	地区	前年度分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
市内農家指導用分析	安佐南区（計194件）	佐東	4		1	3	8	11	10	17	4	2	33	3	16	112
			4		4	2	16	10	17	4		16	17	22		112
		(処理)前年同月		10	13		1	4	20	12	11	2	24	22	8	127
		前年比		0.4	0.0		2.0	4.0	0.5	1.4	0.4	0.0	0.7	0.8	2.8	0.9
		安古市	2	1				2	4	1	5	5			8	28
			3					2		5	5	2			9	26
		(処理)前年同月		16	4	1	4		7	17	2		5		9	65
		前年比		0.2	0.0	0.0	0.0		0.0	0.3	2.5		0.0		1.0	0.4
		祇園				2	1	5	13				7	4	5	37
						2	1	5	2	6			1	15	5	37
	(処理)前年同月			3	4	4	16	3			3			5	38	
	前年比			0.0	0.5	0.3	0.3	0.7			0.0			1.0	1.0	
	沼田			3		14		2							19	
				9				1	1					8	19	
	(処理)前年同月		3												7	10
	前年比		0.0												0.0	1.9
	安佐北区（計351件）	白木	14	6	3	11	24		2	7	5	8	1	3	1	85
			15	11	11	4	1	2	7	5		10	18	1	85	
		(処理)前年同月		8		4	5		6	5	5		1	17	2	53
		前年比		1.9		2.8	0.8		0.3	1.4	1.0		10.0	1.1	0.5	1.6
高陽		4	2	1			18		4	2	8	19	33	19	110	
		4	3				12	7	4	2	8	12	39	17	108	
(処理)前年同月			14	3	8	5	5	3	5	2	11	12	22	47	137	
前年比			0.3	1.0	0.0	0.0	2.4	2.3	0.8	1.0	0.7	1.0	1.8	0.4	0.8	
可部			7	1		48	4	5	7	5		2	8	6	93	
		6	7	1	5	20	8	5	8			2	24	7	93	
(処理)前年同月		4	4	3	4	1	2	5	5	3		4	9	44		
前年比		1.5	1.8	0.3	1.3	20.0	4.0	1.0	1.6			6.0	0.8	2.1		
安佐	1	15	4	5	1	18	3	5	1	2		1	14	70		
	1	15	5	1	18	8	5	1	2				9	65		
(処理)前年同月					2		7	1	3	2	5	3	15	38		
前年比					0.5		1.1	5.0	0.3	1.0	0.0	0.0	0.6	1.7		

市 内 農 家 指 導 用 分 析	安芸区		2			14	26				25	3	25		95	
				2		14	35					21	23		95	
		(処理) 前年同月		18	6	5		19			3			74	8	133
		前年比		0.0	0.3	0.0		1.8			0.0			0.3	0.0	0.7
	佐伯区		2	3	3	28	9		5	3	4	15	9	76	157	
				2	3	14	30	6	5	3	4	15	2	71	155	
		(処理) 前年同月		19	2	2	7		4		9	1	16	3	17	80
		前年比		0.0	1.0	1.5	2.0		1.5		0.3	4.0	0.9	0.7	4.2	1.9
	東西南中区			1		2	5	1	2	1	5	8	3	8	36	
				1		2		6	2	1	1	12	3	7	35	
		(処理) 前年同月			3	1	3	3	1		1		7	13	32	
		前年比			0.3	0.0	0.7	0.0	6.0			1.0		0.4	0.5	1.1
	小計		25	35	17	24	140	98	40	48	26	59	88	89	153	842
			0	33	50	26	43	139	50	57	29	17	89	149	148	830
		(処理) 前年同月		92	38	28	35	48	53	45	40	23	63	152	140	757
		前年比		0.4	1.3	0.9	1.2	2.9	0.9	1.3	0.7	0.7	1.4	1.0	1.1	1.1
試験 研究 用 分 析	センター内		6	6	15	8	12	10	9	10	6	5	10	3	6	106
				7	13	13	10	11	8	12	6	4	7	8	4	103
		(処理) 前年同月		11	7	9	9	14	10	13	10	3	7	4	3	100
		前年比		0.6	1.9	1.4	1.1	0.8	0.8	0.9	0.6	1.3	1.0	2.0	1.3	1.0
	その他				10	13				3				8	4	38
					6	19				3					9	37
		(処理) 前年同月			1					2		3	1	2	26	35
		前年比			6.0					1.5		0.0	0.0	0.0	0.3	1.1
	小計		6	6	25	21	12	10	9	13	6	5	10	11	10	144
			0	7	19	32	10	11	8	15	6	4	7	8	13	140
(処理) 前年同月			11	8	9	9	14	10	15	10	6	8	6	29	135	
前年比			0.6	2.4	3.6	1.1	0.8	0.8	1.0	0.6	0.7	0.9	1.3	0.4	1.0	
合 計		31	41	42	45	152	108	49	61	32	64	98	100	163	986	
		0	40	69	58	53	150	58	72	35	21	96	157	161	970	
	(処理) 前年同月		103	46	37	44	62	63	60	50	29	71	158	169	892	
	前年比		0.4	1.5	1.6	1.2	2.4	0.9	1.2	0.7	0.7	1.4	1.0	1.0	1.1	

上段：依頼件数、下段：処理件数

平成28年度土壌分析件数(土ドック(認定農業者・認定新規就農者))

区分	地区	前年度分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計		
市内農家指導用分析	安佐南区(計91件)	佐東		1	2				5			1	1		10		
					1	2			5				2		10		
		(処理)前年同月		1									2	12		15	
		前年比		0.0									1.0	0.0		0.7	
		安古市													0		
															0		
	(処理)前年同月		1								5				6		
	前年比		0.0								0.0				0.0		
		祇園													0		
															0		
	(処理)前年同月				1		10								11		
	前年比				0.0		0.0								0.0		
		沼田		12	3	19		12	6	2	7		1	8	13	83	
					9	19	1	12	3	5	7			14	11	81	
	(処理)前年同月			11	1	1			3	14			4		3	37	
	前年比			0.8	19.0	1.0			1.0	0.4			0.0		3.7	2.2	
		安佐北区(計1,099件)	白木	74	49	50	46	81	76	63	74	37	42	54	39	60	745
				8	127	79	65	98	78	72	44	36	41	37	56	741	
(処理)前年同月			47	58	82	63	41	67	68	36	21	21	52	54	610		
前年比			0.2	2.2	1.0	1.0	2.4	1.2	1.1	1.2	1.7	2.0	0.7	1.0	1.2		
		高陽													0		
															0		
(処理)前年同月															0		
前年比																	
		可部		6	2									4	12		
					2								6	4	12		
(処理)前年同月															0		
前年比																	
		安佐	2	28	21	20	10	25	64	43	46	40	15	4	44	362	
			2	29	41	10	21	68	22	46	34	12	28	33	346		
(処理)前年同月			21	10	37	1	46	37	64	25	33	3	2	41	320		
前年比			0.1	2.9	1.1	10.0	0.5	1.8	0.3	1.8	1.0	4.0	14.0	0.8	1.1		

市内農家指導用分析	安芸区														0
															0
	(処理)前年同月														0
	前年比														
	佐伯区												1		1
													1		1
		(処理)前年同月													0
	前年比														
	東西南中区		24	33	30	12	14	25	9	17	7	6	5	10	192
				36	51	12	14	16	17	17	6	2	8	10	189
		(処理)前年同月	27	25	17	41	16	31	43	14	12	26	11	21	284
		前年比	0.0	1.4	3.0	0.3	0.9	0.5	0.4	1.2	0.5	0.1	0.7	0.5	0.7
合計	76	120	111	115	103	127	158	133	107	89	77	58	131	1,405	
	0	10	204	192	88	145	165	121	114	76	55	96	114	1,380	
(処理)前年同月	97	104	138	106	113	138	189	75	71	54	67	131	1,283		
前年比	0.1	2.0	1.4	0.8	1.3	1.2	0.6	1.5	1.1	1.0	1.4	0.9	1.1		

上段：依頼件数、下段：処理件数

3 効率的な生産技術の普及啓発

(1) いちご 広島式高設栽培の展示

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
						△					

- ア 品 種 紅ほっぺ
 イ 定 植 平成 28 年 10 月 6 日
 ウ 栽植距離 幅 20cm、長さ 10.5m のベッド 4 基(株間 25cm 1 条植え)
 エ 用 土 ココベツト
 オ 施 肥 元肥：土肥これだけスパー 3.8g/株 追肥：大塚液肥 1、2 号
 カ 収穫期間 平成 29 年 2 月 15 日～
 キ 温度管理 最低気温 12℃

(2) ぶどう 根域制限栽培の展示

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3

- ア 品 種 ピオーネ、瀬戸ジャイアンツ、ゴルビー、安芸クイーン
 シヤインマスカット、ブラックビート
 イ 植 付 平成 22 年 3 月 7 日
 ウ 栽植距離 拡大型 2.2m×4.0m プラスチック製ベツト
 エ 施 肥 元肥、追肥：リン硝安カリ S 6 0 4 450 g/株、微量要素資材 384g/株
 オ 土壤水分 pF = 1. 5～2. 2

Ⅱ バイオ技術導入による優良種苗の生産・普及

1 園芸バイオテクノロジー導入事業の概要

(1) 目的

バイオ技術を導入し、野菜や花きの地域特産物を対象に優良種苗を生産・普及し、生産性の高い産地の育成を図る。

(2) 実施期間

昭和 61 年度～

(3) 事業内容

- ① 生長点培養技術を活用し野菜・花きのウイルスフリー化による品質及び生産力の向上
- ② 大量増殖技術を利用した種苗の安定供給

(4) 方針

- ① 認定農業者、生産農家等にバイテク苗を供給し、経営の安定化を図る。
- ② 指導機関と連携して、農家での積極的な活用を図ることにより、産地の維持・発展を図る。

対象者：市域内の認定農業者、生産農家等

(5) 実績

実施区分	野菜	供給先 (H 2 8 年度)
苗の生産・供給	ふき 7 5 株	安芸区、佐伯区
	さつまいも 2, 6 4 0 株	西区
	すいぜんじな 3 0 0 株	東区、安佐南区、安佐北区、安芸区
	さといも 2 8 0 株	東区、南区、西区、安佐南区、安佐北区、安芸区、佐伯区
	うるい 1 9 0 株	東区、安佐北区、佐伯区
計	3, 4 8 5 株	—
実施区分	花き	供給先 (H 2 8 年度)
苗の生産・供給	—	—
計	—	—

2 苗の生産サイクル

(1) ふき

10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
		S						J	==		

品 種 : 水ブキ

(2) さつまいも

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
				S					J		==

品 種 : 鳴門金時、ベニアズマ、種子島紫、コガネセンガン、ベニハヤト

(3) すいぜんじな

10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	S				J		==				

(4) さといも

10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
					J		==				S

品 種 : 深川早生

(5) うるい

10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
S					J		==				

凡例 S : 増殖開始 J : 順化 == : 出荷

Ⅲ新規就農者等の研修指導

1 “ひろしま活力農業” 経営者育成事業研修

1 目的

新規就農者が安定的な農業経営を開始するため、実用的な農業技術や栽培に必要な基礎を習得させる。

2 研修期間

19期生：3名

研修期間：平成28年4月～平成29年3月

19期生（次点者繰上げ）：1名

研修期間：平成29年1月～平成29年12月

3 研修内容

(1) 学科カリキュラム

栽培に必要な基礎知識と経営管理の能力を養う。

- ・ 野菜栽培の基礎
- ・ 土壌、肥料
- ・ 病害虫
- ・ 施設園芸
- ・ 農業経営
- ・ 流通

(2) 実習カリキュラム

葉物野菜の栽培準備から出荷・片付けまでの一貫した作業を行うことにより、栽培技術や経営技術を習得する。（研修ほ場：広島市農業振興センター内 パイプハウス1a×9棟）

- ・ 土壌管理
- ・ ハウス管理
- ・ 栽培管理
- ・ 出荷調整
- ・ 農業機械の保守と使用方法（運搬車、トラクター、管理機、は種機、防除機、袋詰め機、予冷库等）
- ・ 栽培実績

品目：こまつな、ほうれんそう、しゅんぎく、みずな、ねぎ、葉だいこん、しろな

■：本センターほ場研修、8月1日～9月15日：農家派遣研修

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
作付回数	8	12	11	11	10	11	13	9	4	3	5	7	104回
出荷回数	12	11	12	10	13	10	11	11	4	12	12	12	130回
出荷数量	141	201	125	151	192	100	126	145	32	117	105	231	1,666箱

(3) 視察調査

市内優良農家、先輩就農者のほ場視察

2 「スローライフで夢づくり」新規就農者育成事業研修

1 目的

農地を持っていない人が定年退職等により就農する上で、必要となる基本的な栽培技術の習得を目標に、野菜栽培等の基本的な作業及び農業機械の基本操作を実習する。

2 研修期間

研修生：7名

平成28年4月～平成29年3月

(原則として週3日、月水金曜日、午前9時～午後3時)

3 研修場所

センターほ場(露地)

4 研修実績

(1) 販売実習：ひろしま朝市、センター直売所での販売技術の習得、市場出荷技術の習得

(2) 講義：主な野菜及び花き、防除及び土壌の基礎知識の習得等

講義項目	実施月日	内容
病虫害防除	6/8	・農薬の使用について、 ・防除の概要について(物理的、化学的、生物学的防除)
主な野菜及び花きの基礎 (1)(2)(3)	6/17 8/24 3/13	(1) 果菜類・葉菜類の栽培について (2) ひろしまそだち栽培指針について (3) 平成28年度 栽培品目の実績と考察
販売体験	7/17	ひろしま朝市
先進農家視察	9/9 9/16	研修修了生農家視察
販売技術 (1)(2)	(1) 11/22 (2) 12/27	(1) ラベルデザインについて (2) 野菜の包装技術について
農業経営 (1)(2)	(1) 12/13 (2) 1/17	(1) 税務研修 (2) 簿記記帳の基礎、決算書の作成の仕方
鳥獣害対策の基礎	12/13	広島市における鳥獣害の現状と対処法について
農産加工 (1)(2)	(1) 12/21 (2) 3/6	(1) 農産物の製造に係る届出や食品加工について 広島菜・白菜の漬物 (2) コンニャクづくり
土壌の基礎	12/27	・土壌診断 ・肥料の成分と過不足症状について
農業関係法令	1/12	農地賃借等に関する法律について
農業協同組合	1/12	農協の役割や活用
花卉販売・装飾	2/13	・切花販売技術研修 ・フラワーアレンジメント講習会
先輩からのお話	3/3	スローライフ研修修了生講和
卒業制作	3/22	コサージュづくり

(3) 栽培実習：肥培管理、農機具の操作技術の習得等

平成28年度 研修品目・品種				凡例 ○:播種 △:定植 □:収穫 ■:販売可能月												栽培距離 (cm)				施肥量 (N量) (kg/a)		備考		
栽培圃場	品目	品種	は種 (定植) (月)	収穫時期 (月)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	畝間	株間	条間	条数	基肥		追肥	
					アハウス②	トマト	桃太郎はるかパルト	3上 (5上)	6~8													150	40	-
中玉トマト	レッドオーレイエローオーレ																							
ミニトマト	CFプチプロイエローミミアイコイエローアイコ																							
ア	きゅうり	Vロードシャキット (四川系)	4上 (5上)	6~8	○△												150	70	-	-	2	2.5	ハウス育苗	
		Vアーチシャキット (四川系)	6下 (7中)	8~9		○△																		
		Vアーチ夏秋節成り	7下 (8中)	9~10			○△											50						
イア	かぼちゃ	パンプキッズ (ミニ)恋するマロン	4上 (5上)	7~8	○△												300	100	-	-	1	0.6	ハウス育苗	
		ジェジェJ	8上 (8下)	11~12				○△									300	50	50	2	1	0.6	ハウス育苗	
ウ	ズッキーニ	グリーンボート2号イエローボート	2下 (3下)	5~6											○△	150	80	-	-	1.5	1.2※	ハウス育苗 ※ロング肥料		
ア	にがうり	あばしゴーヤ	4下 (5下)	7~10	○△												150	100	-	-	1.5	2※	ハウス育苗 ※ロング肥料	
ア	まくわうり	金太郎	3下 (5下)	7~8	○△												200	100	-	-	1.5	0.4	ハウス育苗	
ア	すいか	大文字3号黒娘ここあ (小玉)	2中 (4下)	7~8	△										○		250	100	-	-	1	0.6	ハウス育苗	
ク	なす	黒つばめ大長	(5上)	6~10													200	80	-	-	2	3※	※ロング肥料	
		筑陽 (中ナス)														100								
		味むらさき (ひもなす)			2中 (5下)																			
ア	ピーマン	京波 (中)ちぐさ (大)とんがりパー (特大)	2中 (4下)	6~10	△												180	60	-	-	2	3※	ハウス育苗 ※ロング肥料	
キ	ししとう	シシトウ	2中 (4下)	6~10	△												180	60	-	-	2	3※	ハウス育苗 ※ロング肥料	
ア	にら	広巾ニラ	-	8~11													120	30	40	2	1.5	1.2	○株分け	
オ	ねぎ	ホワイトスターなべちゃん赤ひげ	4上 (6上)	12~2	○△												110	3~5	-	-	1	1.8		
ア	らっかせい	おおまさり	5中	10~11	○												120	30	-	-	1	1		
キ	スイートコーン	ゴールドラッシュ86	3中 (4上)	6下	○△												120	30	40	2	1.5	0.5	初期ユーラック	
			5上 (5下)	7上中	○△																			
			5上 (5下)	7下	○△																			
			5下 (6上)	8上	○△																			
ア・イ	オクラ	エメラルド広島オクラ	4下 (5中)	6~10	○△											150	40	-	-	1	1※	※ロング肥料		
イ・エ	えだまめ	早生緑大英・天ヶ峰	3中・下 (4上・中)	6	○△												120	20	40	2	0.5	0.4	初期ユーラック	
			4上・下 (4下・5上)	7上	○△																			
			5上・中 (5中・5下)	7下 8上	○△																			
			6上・中 (6中・下)	8中下	○△																			
イ	だいず	丹波黒大豆	6中 (6下)	10中			○△									80	60	-	-	0.5	0.4			
ウキ	じゃがいも	キタアカリ、アンデスレッド、はるか、インカのひとみ	(3中)	6	△											90	30	-	-	0.7	0.5	3上催芽処理 8下催芽処理		
		デジマ、アンデスレッド	(9上)	11			△																	
エ	さといも	深川早生、深川幸、赤芽、土垂	(4下)	9~10	△											120	40	-	-	1.5	0.6			
エ	さつまいも	鳴門金時ほか	6上	10下			△									90	40	-	-	-	-			
イエ	キャベツ	輝・秋徳	3上 (4上)	6	△											○	120 ※130	40	40	2	1.8	1.2		
		輝	7下 (8中)	11			○△																	
		あまだま	8上 (9上)	12~1			○△																	
		湖水	8下 (9中)	1~2			○△																	
		金系201号	10上 (11中)	4~5							○△													

3 「ふるさと帰農」支援事業研修

1 目的

農地を持っている人が定年退職等により帰農する上で、必要となる基本的な栽培技術の習得を目標に、野菜栽培等の基本的な作業及び農業機械の基本操作を実習する。

2 研修期間

研修生：10名

平成28年4月～平成29年3月

(原則として週2日、火木曜日、午前9時～午後3時)

3 研修場所

センターほ場(露地及びハウス)

4 研修実績

(1) 販売実習：ひろしま朝市、センター直売所での販売技術の習得、市場出荷技術の習得

(2) 講義：主な野菜及び花き、防除及び土壌の基礎知識の習得等

講義項目	実施月日	内容
病虫害防除	6/7	・農薬の使用について、 ・防除の概要について(物理的、化学的、生物学的防除)
主な野菜及び花きの基礎 (1)(2)(3)	6/7 8/23 3/14	(1) 果菜類・葉菜類の栽培について (2) ひろしまそだち栽培指針について (3) 平成28年度 栽培品目の実績と考察
販売体験	10/2 12/4	ひろしま朝市
販売技術 (1)(2)	(1) 11/22 (2) 12/27	(1) ラベルデザインについて (2) 野菜の包装技術について
農産加工 (1)(2)	(1) 12/6 (2) 3/6	(1) 農産物の製造に係る届出や食品加工について 広島菜・白菜の漬物 (2) コンニャクづくり
農業経営 (1)(2)	(1) 12/13 (2) 1/17	(1) 税務研修 (2) 簿記記帳の基礎、決算書の作成の仕方
鳥獣害対策の基礎	12/13	広島市における鳥獣害の現状と対処法について
土壌の基礎	12/27	・土壌診断 ・肥料の成分と過不足症状について
農業関係法令	1/12	農地賃借等に関する法律について
農業協同組合	1/12	農協の役割や活用
花卉販売・装飾	2/14	・切花販売技術研修 ・フラワーアレンジメント講習会
先輩からのお話	3/2	スローライフ研修修了生講和
卒業制作	3/23	コサージュづくり

(3) 栽培実習：スローライフと同じ

4 “チャレンジ” 女性農業者育成事業研修

1 目的

農家女性が、農業に必要となる基本的な栽培技術の習得を目標に、野菜・花き栽培等の基本的な作業及び農業機具の基本操作を実習する。

2 研修期間

研修生：5名

平成28年4月 ～ 平成29年3月

(原則として週2日、火木曜日、午前9時～午後3時)

3 研修場所

センターほ場（露地およびハウス）

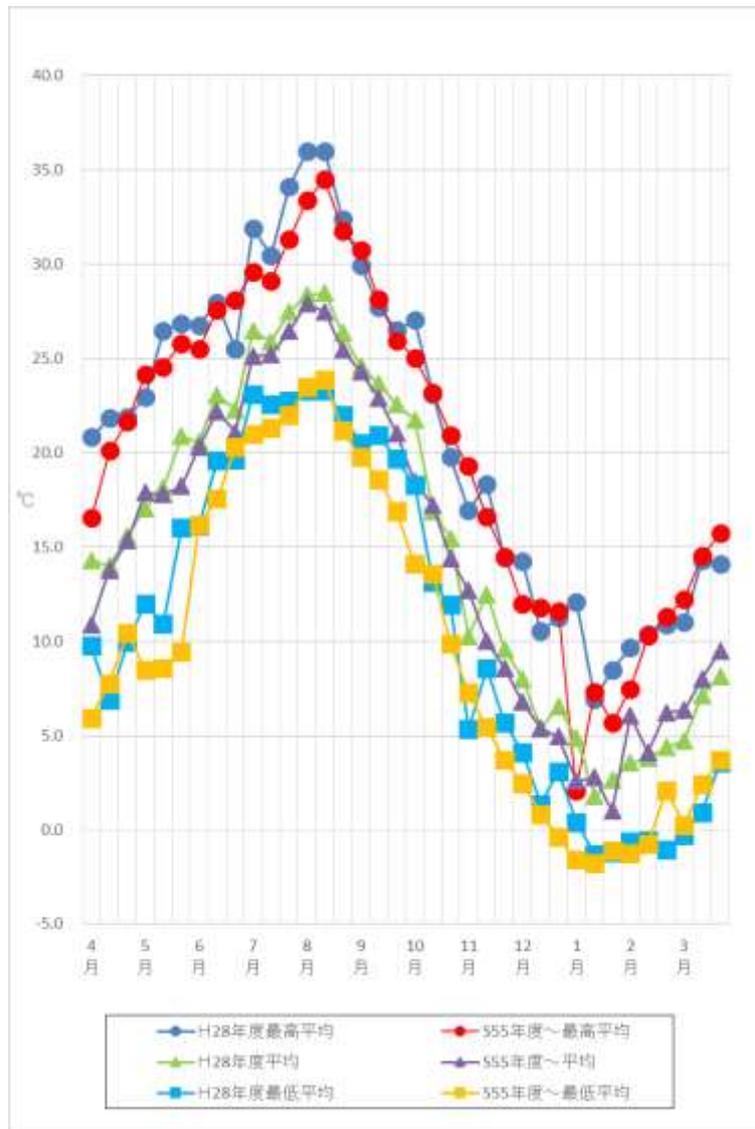
4 研修実績

(1) 講義および視察：ふるさと帰農と同じ

(2) 栽培実習：ふるさと帰農と同じ

付録

広島市農業振興センター 気温表



観測地：広島市安佐北区深川八丁目 30 番 12 号（標高 60m）

- ・平成 28 年度 最高気温記録日 平成 28 年 8 月 18 日・36.9℃
- ・ 同 最低気温記録日 平成 29 年 1 月 26 日・-3.9℃
- ・ 同 平均気温 15.2℃（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）
- ・昭和 55 年度～ 同 14.6℃

名	称	平成28年度業務報告
主 所	管 在 課 地	公益財団法人広島市農林水産振興センター農業振興課 〒739-1751 広島市安佐北区深川八丁目30番12号 TEL(082)842-4421 Fax(082)842-2149 http://www.haff.city.hiroshima.jp/index
発 行 年 月		平成29年6月